



日本整形外科スポーツ医学会 ニュースレター

号外 2004年6月10日発行

■ 第30回日本整形外科スポーツ医学会学術集会へようこそ ■

会長 青木 治 人



第30回日本整形外科スポーツ医学会を担当させていただきますことは、私どもの教室にとって大変光栄なことと感じています。第30回という節目の会

ですのでぜひ成功させたいと考えています。期日は平成16年7月2日(金)、3日(土)の両日で、場所は東京の都市センターです。

以前のご挨拶の中で、社会からのスポーツ医学に対する関心や需要に比べて、本学会の学術集会は必ずしもその活性を維持しているとは思えないと述べさせていただきました。そして、いかにして多くの先生方に参加していただけるような学会にすることができるか、いま一度考え、「競技団体内部における整形外科スポーツ医学に対する認識の向上」、「健康スポーツを普及させるための取り組み」という2つのテーマに基づき、企画を進めてまいりました。その結果、3題の特別講演、5題の教育研修講演、5つのシンポジウム、1つのディベート、2つのワークショップを企画したほか、11の競技種目に分け主題として演題募集をさせていただきました。実際にはご応募いただけるものか、心配してお

りましたが、138題のご応募をいただき、予定どおりの主題のほか、一般演題として16のセッションを組むことができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

演題の詳細につきましては、紙面の都合上抄録集に譲りますが、上記の学術集会の企画のほか、学術集会の翌日には、市民公開シンポジウムとして、「子供からだスポーツ - その無限の可能性 -」を企画させていただきました。ご承知のとおり、最近スポーツをしない子供が増えているといわれております。幼児期、小学校低・中学年のころは、心身、特に神経系の発育・発達がめざましい時期です。この時期に適度なスポーツを行うことは、爽快感を感じるだけでなく、社会性の向上を含めた心身の健全な発達のために重要な役割を担うことは疑いのないことといえます。障害予防の観点を含め、こういった分野におきましても、整形外科スポーツ医が積極的に関与していかなければならないと考えます。会員各位の参加を歓迎いたします。この時期は多くの学会が重なってしましますが、アテネオリンピックを直前に控えた今こそ、本学会への参加は意義深いものと考えております。多くの先生のご参加を心よりお待ちしております。

■ 第4回大学生・高校生のためのスポーツ医学セミナー開催のお知らせ ■



主催 日本整形外科学スポーツ医学会
 主管 日本整形外科学スポーツ医学会教育研修委員会, 近畿大学医学部整形外科学教室
 後援 近畿大学, 文部科学省, 読売新聞社, 大塚製薬株
 協力 「運動器の10年」日本委員会
 日時 平成16年8月21日(土) 13:30~18:00
 会場 近畿大学 11月ホール (<http://www.kindai.ac.jp>) 〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 TEL 06-6721-2332(内線2700)
 参加資格 大学生・高校生を主な対象としていますが, 一般市民の参加も可能です。
 申込方法 ホームページ (<http://jossm.gr.jp/>) からお申し込みください。
 ※なお, 先着1,000名で締め切らせていただきます。
 ※クラブ単位での参加も大歓迎です。責任者の方の連絡先を必ずお知らせください。
 申込締切 平成16年8月10日(火) (消印有効)
 申込先 日本整形外科学スポーツ医学会事務局内「スポーツ医学セミナー」宛
 〒468-0063 名古屋市天白区音聞山1013 TEL 052-836-3511 FAX 052-836-3510 E-mail: gakusei@jossm.gr.jp

プログラム

13:30 開会の辞 井形 高明 (日本整形外科学スポーツ医学会理事長, 徳島大学名誉教授)
 歓迎の挨拶 浜西 千秋 (近畿大学医学部整形外科主任教授)

第1部

司会・進行: 武藤 芳照 (日本整形外科学スポーツ医学会教育研修委員会担当理事, 東京大学身体教育学講座教授)

- 13:40~14:00 1. まちがった筋力トレーニング—筋力トレーニングにおける誤解と偏見—
 柏口 新二 (国立療養所徳島病院整形外科部長/徳島県鳴島町)
- 14:00~14:20 2. 全国高校ラグビー大会 (花園) における医事管理
 松本 学 (市立小野市民病院整形外科/兵庫県)
- 14:20~14:40 3. スポーツによるケガ・故障のリハビリテーション
 辻本 晴俊 (近畿大学堺病院整形外科リハビリテーション科長/大阪府)
- 14:40~15:00 4. 私とスポーツ医学—オリンピックの現場からミュージカルの舞台まで—
 藤本 隆宏 (ソウル五輪・バルセロナ五輪代表水泳選手, 俳優)
- 15:00~15:20 質疑
 (休憩20分)

第2部

司会・進行: 福田 寛二 (近畿大学医学部整形外科学教室教授)

- 15:40~16:00 5. テーピングとストレッチングの実際
 栗山 節郎 (日本鋼管病院整形外科部長・副院長/川崎市)
- 16:00~16:20 6. 競技スポーツにおける戦略・戦術
 高島 規郎 (近畿大学健康スポーツ教育センター教授/大阪府)
- 16:20~16:40 7. 地域社会の健康増進政策へのスポーツ医学の活用
 岡田 真平 (身体教育医学研究所研究主任/長野県)
- 16:40~17:00 8. スポーツ診療の実際 岡崎 壮之 (JFE川鉄千葉病院スポーツ整形外科部長・副院長/千葉県)
- 17:00~17:20 質疑
 (準備5分)

第3部

司会・進行: 武藤 芳照・福田 寛二

- 17:25~17:50 総合討論・質疑 講師全員, 日本整形外科学スポーツ医学会教育研修委員
- 17:50~18:00 閉会の辞
 セミナー修了証の授与 岡崎 壮之 (日本整形外科学スポーツ医学会教育研修委員会委員長,
 JFE川鉄千葉病院スポーツ整形外科部長・副院長)
- 18:15~19:30 参加者全員交流会